

からくり新聞

2017年8月発行 からくり新聞第52号 編集:岩原真実
〒250-0055 神奈川県小田原市久野3764-9 からくりクラブ事務局
TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634 E-mail: info@karakuri.gr.jp

ここ数年、日々の作業に追われるうちに、あっという間に月日が流れてゆきます。様々なご報告が遅くなり
申し訳ありませんが、ようやく「からくり新聞52号」の発行です。お楽しみいただければ幸いです。

新メンバー紹介！！

2016年4月に小田原に移住し、からくり創作研究会に新加入した2人をご紹介します。
歳の差はだいぶありますが、彼らは技術専門学校の同期生。プロの職人として、それぞれの特色を活かした
作品づくりをしていくことと思います。ご期待ください！

菊池 靖明 (きくち やすあき)



1978年 東京で生まれ神奈川県で育つ
2001年 東京工科大学メディア学科 中退
2016年 長野県上松技術専門校卒業

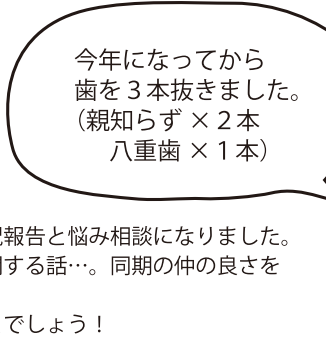
杉本 昇 (すぎもと しょう)



1990年 愛知県清須市生まれ
2014年 金沢美術工芸大学美術科油画専攻修了
2016年 長野県上松技術専門校卒業



僕の親知らずは、出て来た
と思ったら、またひっ込ん
で行きます。
どうしたら良いでしょうか？



今年になってから
歯を3本抜きました。
(親知らず×2本
八重歯×1本)

ひと言お願いしたところ、近況報告と悩み相談になりました。
しかも、2人揃って「歯」に関する話…。同期の仲の良さを
お伝えできたでしょうか？
切磋琢磨で頑張ってくれることでしょう！

松屋銀座・新作発表会のご報告

会期：2017年5月3日(水・祝)～5月9日(火)
場所：松屋銀座7階 和の座ステージ

毎年恒例、松屋銀座での新作発表会が今年も
開催されました。今年のテーマは「物語」。
職人それぞれのストーリー性に富んだ作品が
並びました。

今回は亀井の「龍」が特別出品され、その大
きさに加え、表面に施された木象嵌の美しさ
が、会場内でも際立っていました。



↑ 今年のテーマ「物語」に基づいて作られた作品。
真ん中には「龍」が鎮座しています。

←毎年見られる光景です。
たくさんの皆さんが、からくり箱を相手に頭と
手をフル稼働！何個開けられるでしょうか？

LEXUS NEW TAKUMI PROJECT 2016 川島英明が神奈川県代表に選ばれました！

LEXUS NEW TAKUMI PROJECT は、日本全国各都道府県の「匠」のモノづくりを応援する企画で、2016年より始まりました。47都道府県からそれぞれ1人ずつ「匠」が選ばれ、新しい製品の開発にチャレンジするというこの企画。開発に際しては主催する企業が様々な形でバックアップし、これまでにない斬新な新作を完成させ、発表するというものです。

狭き門を突破し、記念すべき第1回目の神奈川県代表「匠」に選ばれたのは、からくり創作研究会メンバーの川島英明です。

川島は過去の作品「雪どけ」に漆塗りを施したバージョンを開発し発表しました。この作品は松屋銀座の新作発表会で展示され、ご覧いただいた方もいらっしゃるかと思います。数量限定となりますが、会員先行販売も予定しています。

発表まで少しお待ちください！

LEXUS NEW TAKUMI PROJECT についての詳細は、公式サイトをご覧ください。

<https://lexus.jp/brand/new-takumi/>

※3月26日付、朝日新聞・読売新聞地方版及び神奈川新聞に掲載された記事です。→



からくりパズルフェスタ 開催中！

夏といえば、「からくりパズルフェスタ」です！今年も様々なイベントを開催していますが、これまでに終了したイベント、現在開催中のイベントについて、ご報告です。

◆ からくりパズル工作教室

開催：7/23(日)～8/20(日) 期間中 小田原・箱根各所

毎年小学生を中心に大好評の工作教室。今年もたくさんの子供たちを楽しんでいただきました。中には親子で1つずつ作られる方も。見ているとつい手を出したく…、いや、自分も作りたくなりますよね。



毎年満員の工作教室です。日焼けした子供たちで溢れています。雨が多い今年の夏休みですが、工作教室だったら雨でも問題なし！ですね。

毎年新作を心待ちにしてくださる常連さんもうらっしゃいます。

◆ これって箱ですか？展

開催：8/11(金・祝)、12(土) 小田原地下街HaRuNe小田原ハルネ広場

「からくり箱」というからには「箱」なのであって、確かに「収納部分」があるのですが、見た目だけではとても「箱」とは思えないのが「からくり箱」なのです。その何ともしがたいジレンマを逆手にとったタイトルの展示会が、2日間限定で開催されました。会場にはジャンル分けされたからくり箱がずらっと勢揃い。職人の解説の元、皆さんに楽しんでいただきました。

↓夏休み中の家族連れなどで大賑わい！



↓亀井本人が解説中です。



↓「手数が多いからくり箱」のコーナー



↑「箱に見えないからくり箱」のコーナー。↑特に「箱」とは思えない作品を集めてみました。斧やだるまおとしの他、いろいろあります。

↑「食べ物の形のからくり箱」のコーナー

↑「見た目ほど収納力がないからくり箱」のコーナー。反対側は「見た目通り収納力がないからくり箱」のコーナーです。

◆ 第9回 からくりパズルアイデアコンテスト 入選作品展示中！

開催：7/15(土)～8/31(木) 小田原地下街HaRuNe小田原TAKUMI館・関所からくり美術館

第9回目の今年、選ばれたのは4つのアイデアでした。そのアイデアを元に、4点のからくり箱が誕生！実際に製作され完成した作品は、現在2ヶ所で展示中で、賞の名前を決定する投票も行われています。投票終了後には表彰式を開催。式では担当職人による製作過程の解説を聴く事もできます。お近くにお越しの際はぜひご参加ください。(表彰式：9/9(土) 11:00～ 小田原地下街HaRuNe小田原ハルネ広場 参加自由)



今年の入選作品。左から「パレット」、「四つ葉のクローバー」、「きれい好きのクレヨン」、「コンパス」



← 昨年の表彰式の様子。製作過程についての説明はモニターを利用して解りやすく行います。発案者も参加された皆さんも興味津々のご様子です。ちなみにこれは「悲しいえび天」の天つゆの製作過程を説明しているところです。



★ からくりパズルフェスタ2017 今後の予定

お子様向けのイベントはほぼ終了となりましたが、今後は大人の方にごそ楽しんでいただけるイベントが残っています。（以下の2つのイベントは、「からくりパズルを楽しむ会」と重複します。）

◆ 大人のための工作教室 締切間近！

開催：9/17(日) 12:30~14:30 小田原地下街HaRuNe小田原ハルネ広場

今年は「おさるのかごや」を作ります。小田原城から箱根関所まで無事駕籠を運ぶことができると箱が開くという仕掛けのからくり箱です。既にお申込みが定員に達する勢いですので、間もなく締切となりそうです。参加ご希望の方はお早目にご連絡をお願いします。（もし間に合わなかったら申し訳ありません！）



「おさるのかごや」

◆ スペシャルトークショー「箱根細工職人・二宮義之の技」

開催：9/17(日) 15:00~16:15 小田原地下街HaRuNe小田原ハルネ広場

二宮の作品集出版を記念した特別なトークショーです。二宮本人が出演し、主に編集に携わった岩原の他、かつて二宮作品を広く世に紹介した人物の一人である「コスモさん」こと平野良明さんを招いて、様々なお話をさせていただきます。

参加は無料で定員はありません。会場となるハルネ広場が埋め尽くされるまで、どなたでも自由に観覧いただけますので、貴重なこの機会をお見逃しなく！

ちなみに、トーク終了後にはサイン会も予定しています。ご購入いただいた作品集をお持ちいただくと、その場で二宮がサインします。作品集は、ハルネ広場横のTAKUMI館でも販売していますので、当日お求めいただいてもOKです。

先日出版された作品集→



二宮 義之



平野 良明さん

からくりパズルフェアを開催しました。

開催：8/11(金・祝)、12(土) 10:00~17:00 小田原地下街HaRuNe小田原

からくり箱のみならず、珍しいおもちゃやパズル作家のパズルなど、遊んで、買う事ができるイベントです。当日は職人と一緒に工作ができる場所も設け、たくさんの家族連れなどで賑わいました。皆さん、お気に入りを見つけられたでしょうか？

地元の方から観光客の皆さんまで、たくさんの方々に楽しんでいただきました。ちなみに、この会場のすぐ近くのハルネ広場では、「これって箱ですか？」展を開催していました。



からくり新聞 52号は以上です。次号もお楽しみに！